## 元気あるモーニング、活力朝礼を目指す

## 小山市倫理法人会よりお知らせです

日 時:毎週木曜日 朝6時~7時

セミナー終了後の朝食会(食事代1,050円)も是非ご参加下さい。

会 場:小山グランドホテル 2F華厳の間西

小山市神鳥谷202 TEL0285-24-5111



第486回 平成21年2月12日(木) 朝6時~7時

30社40名出席目標

万人幸福の栞 輪読 第1条 今日は最良の一日、今は無二の好機 -日々好日-

講師:荒牧 明二氏 栃木県倫理法人会 朝礼委員長 深谷建設㈱ 代表取締役 テーマ:『倫理と出会って』

第485 MS活動報告

2月5日(木) テーマ: 『経営は真剣勝負」

師:原田 善征氏(㈱ホテル原田 代表取締役/法人スーパーバイザー)

【エッセンス】

17歳の時腎臓病で入院される。当時は難病で慢性化すると 亡くなる事が多い病気で、安静と食事療法で退院するも再発 し再び入院生活が始まる。が奇跡的に回復し24歳の時、退 院。体が弱く、学歴も無いが自身でも商売をしたいと考え、 旅館業をはじめる。父親の料理屋を当時700万円で借金をし て購入し、開業。しかし全くお客様が宿泊せず、経営が成り立たない。待っているだけではだめだと思い。週に一度会社をまわり、営業を行ない。お客様に喜んで頂く為に、毎朝4 時に仕入れに行き旅館の食事を良くした。結果繁盛し、その 後目標をたてて経営を行なう。昭和48年のオイルショックの 不景気の時、親が保証人になってくれないなか農協から融資 を受けホテルの建設を始める。奥様と二人で勉強しながら宴 会の料理を作り、利益が出るまでになった。昭和57年ホテル が倒産とのうわさが広まる。払拭する為に積極的に外に出た り、社長の顔写真入りのチラシを作り、ホテルの宣伝を積極 的に行ない経営が上向く。

【感想】

多くの苦難にも決して人のせいにせず、明るく積極的に正 面から立ち向かう事。具体的に行動する事。数多くの気付き を頂きました。実践、行動することで苦難の奥にある幸福を 見つけたいと感じました。 朝礼委員長 竹内 義明



参加 13 計 13 名

次回 2月19日(木) 第487回

講 師 遠藤 雅仁氏

さくら倫理法人会 MS委員長 プルデンシャル生命保険株式会社 テーマ: 「モ-ニング セミナーによる運命自招尊己及人」

小山市倫理法人会 事務局 〒323-0041 小山市大行寺 1066-1 TEL:0285-23-9975/FAX:0285-23-3910 http://www.oyama-rinri.com 2/1現在 128社

発行者:峯 信一 編集:広報委員会